

開かれた予算編成

▶ 各地区からの復活要望の調整

各地区からの要望に対する査定結果の開示を実施最終決定に先立ち復活要望について調整
H27年度は、身近な地区への対応を最重点事項として実施

● 地区復活要望事業 H27 30事業

(H26) 29事業	(H25) 28事業	(H24) -	(H23) 30事業	(H22) 34事業
(H21) 20事業	(H20) -	(H19) 24事業	(H18) 26事業	(H17) 32事業

● 最終追加復活事業 H27 24事業 1億620万円

(H26) 8事業 2650万円	(H25) 10事業 1876万円	(H24) -	(H23) 13事業 1,870万円
(H22) 18事業 2,073万円	(H21) 3事業 700万円	(H20) -	(H19) 17事業 4,380万円
(H18) 12事業 5,258万円	(H17) 9事業 5,915万円		

※H20年度、H24年度当初予算は骨格予算であったことから復活要望の取り組みは未実施

▶ “市民施策提言”の検討結果

市民の皆様との協働によるまちづくりを一層推進するため、市民サービスの向上など、市民の皆様からいただいた施策提言を予算へ反映（提言受付期間：H26年10月6日～11月7日）

● 提言件数 12件、うち8件について予算反映

予算総額 7,249万円

■ 予算規模

一般会計予算

319.1億円

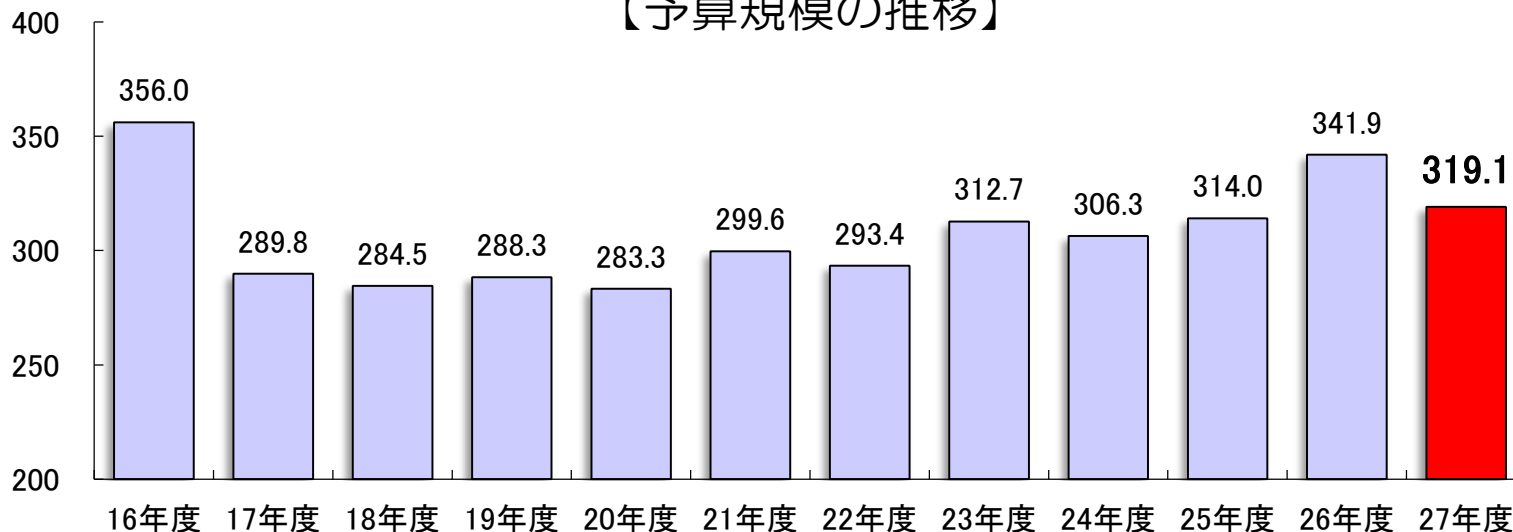
(H26 : 341.9億円)

対前年度 6.7%減

(H25 : 314億円 対前々年度 1.6%増)

億円

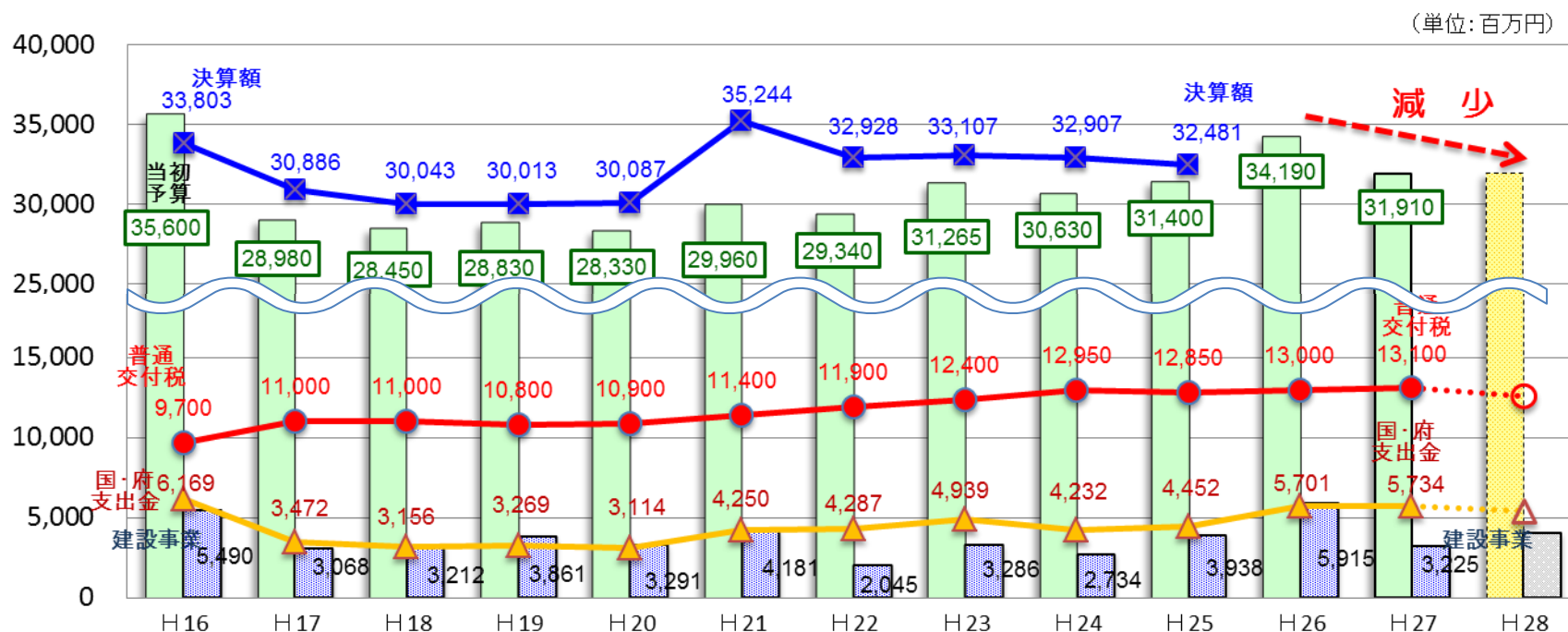
【予算規模の推移】



■ 予算の推移

■ 一般会計、及びこのうち普通建設事業の状況 並びに国・府支出金、交付税の状況

統合保育所整備などの大型建設事業が終了し、平成27年度は前年度と比較し予算額も大きく減少している状況にあるが、引き続き、国、府等の補助金もあわせて積極的に活用を図る



	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
当初予算額	35,600	28,980	28,450	28,830	28,330	29,960	29,340	31,265	30,630	31,400	34,190	31,910	
決算額	33,803	30,886	30,043	30,013	30,087	35,244	32,928	33,107	32,907	32,481	-	-	
普通交付税	9,700	11,000	11,000	10,800	10,900	11,400	11,900	12,400	12,950	12,850	13,000	13,100	見込み
国府支出金	6,169	3,472	3,156	3,269	3,114	4,250	4,287	4,939	4,232	4,452	5,701	5,734	
普通建設事業	5,490	3,068	3,212	3,861	3,291	4,181	2,045	3,286	2,734	3,938	5,915	3,225	

市税の状況

平成26年度 市税総額 48億4,319万円 (対26年度：49億2,413万円)
 対前年度 Δ 8,094万円 1.6%の減

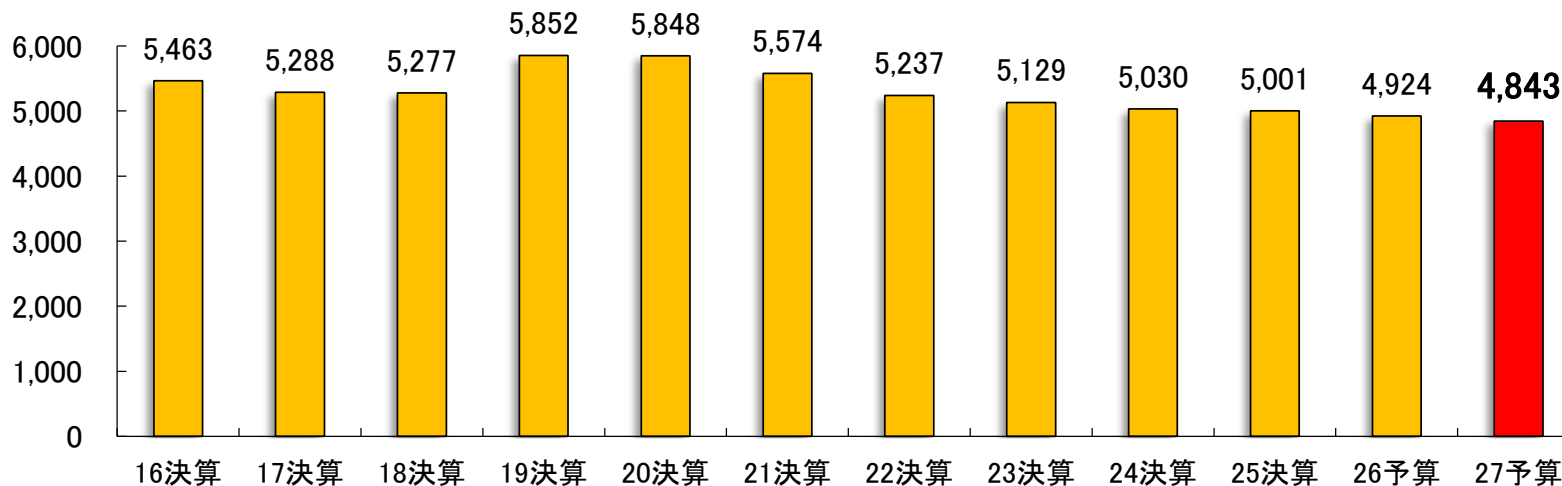
(主な内訳)

※依然厳しい状況ではあるため主な税については減収見込み

・個人市民税	17億9,642万円	(H26 18億2,164万円)	対前年度	Δ 2,522万円
・法人市民税	2億2,470万円	(H26 2億2,802万円)	対前年度	Δ 332万円
・固定資産税	22億6,161万円	(H26 23億1,068万円)	対前年度	Δ 4,907万円
・市たばこ税	3億5,000万円	(H26 3億6,000万円)	対前年度	Δ 1,000万円

【市税の推移】

(単位：百万円)

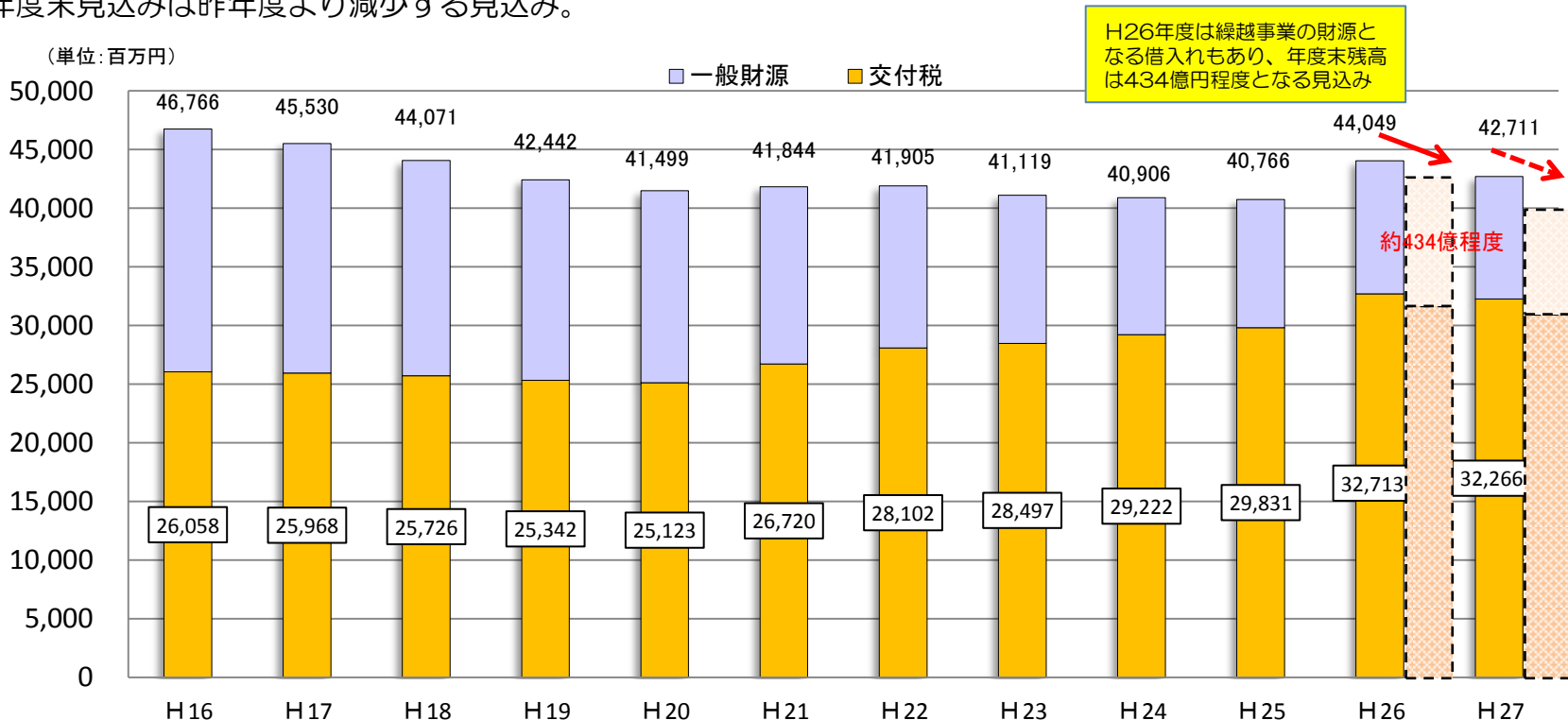


市債の状況

平成27年度末市債現在高見込み（一般会計）

427億1,114万円（対26年度末見込：△13億3,798万円 3.0%の減）

平成26年度は、大型事業の実施により市債借入も増加したが、平成27年度は建設事業も一定標準的になることから、年度末見込みは昨年度より減少する見込み。



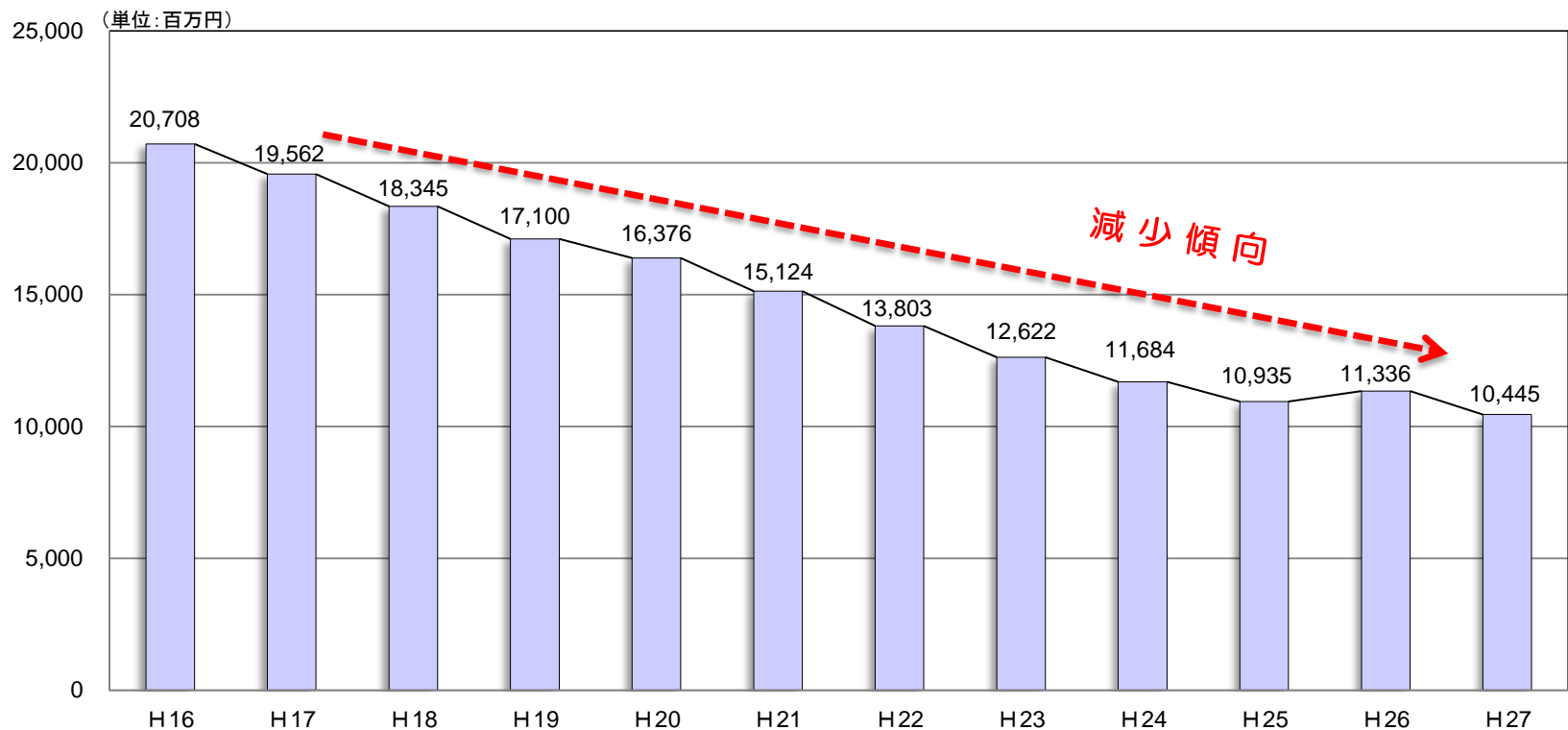
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
交付税	26,058	25,968	25,726	25,342	25,123	26,720	28,102	28,497	29,222	29,831	32,713	32,266
一般財源	20,708	19,562	18,345	17,100	16,376	15,124	13,803	12,622	11,684	10,935	11,336	10,445
合計	46,766	45,530	44,071	42,442	41,499	41,844	41,905	41,119	40,906	40,766	44,049	42,711

※ 平成26年度は、統合保育所事業等の大型事業の実施により、市債現在高が一時的に大きく増加しているが、平成28年度以降は市債借入額も標準的になる見込みのため、中長期的には市債現在高は減少していく見込み。

市債の状況(実質負担分)

交付税措置される有利な起債の積極的な活用
⇒市債に係る市の実質負担は合併以来、年々減少

合併特例債などの交付税措置がある有利な起債の借り入れに努め、市の負担分を軽減、実質的負担は年々減少し、合併時から約半減。

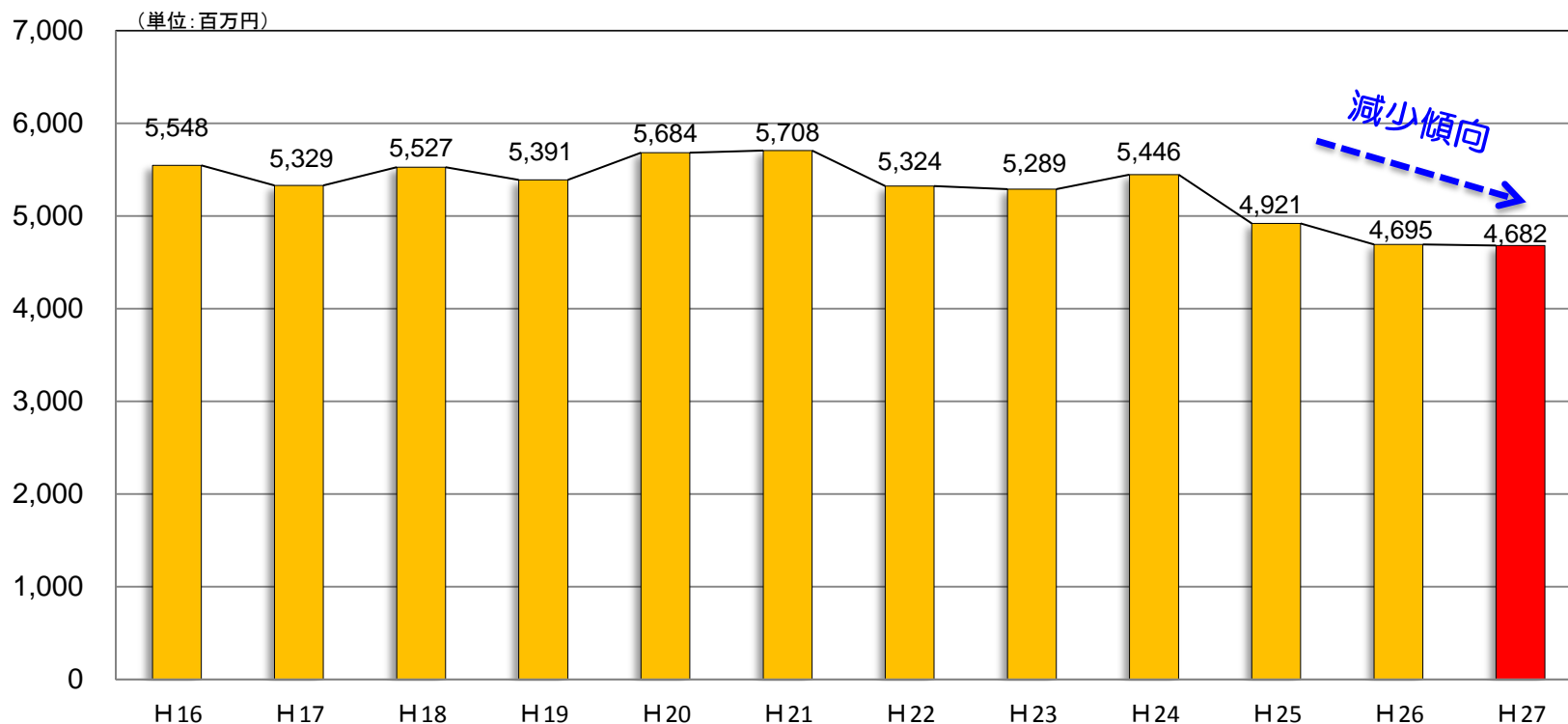


	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
実質負担分	20,708	19,562	18,345	17,100	16,376	15,124	13,803	12,622	11,684	10,935	11,336	10,445

■ 公債費の状況

旧町時の長期起債の終了及び低利融資資金の活用
⇒市の起債返済に係る公債費は中期的に漸次減少

公債費については、合併前の借入分の終了や、低利の起債への借り換え等により、公債費抑制しているとともに、今後は主要事業のピークを終え、中期的に漸次減少。



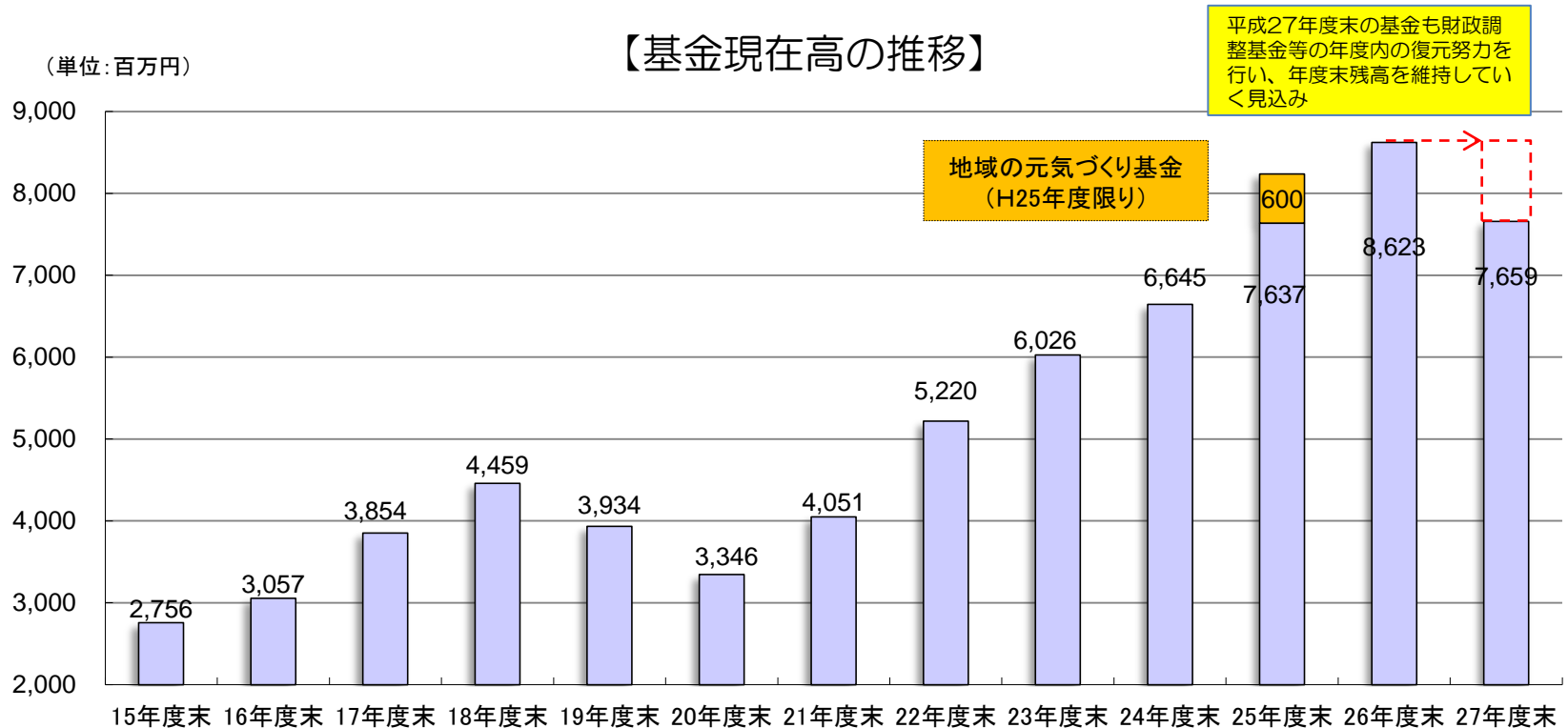
	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
公債費	5,548	5,329	5,527	5,391	5,684	5,708	5,324	5,289	5,446	4,921	4,695	4,682

■ 基金の状況

平成27年度末基金現在高見込み（一般会計）

76億5,929万円（対26年度末：△9億6,371万円 △11.2%）

平成25年度は、国の地域元気臨時交付金等を活用した「地域の元気づくり基金」（6億円）を創設したことから、一時的に増加となっているが、それを除いても、順調に決算時は基金現在高は増加。

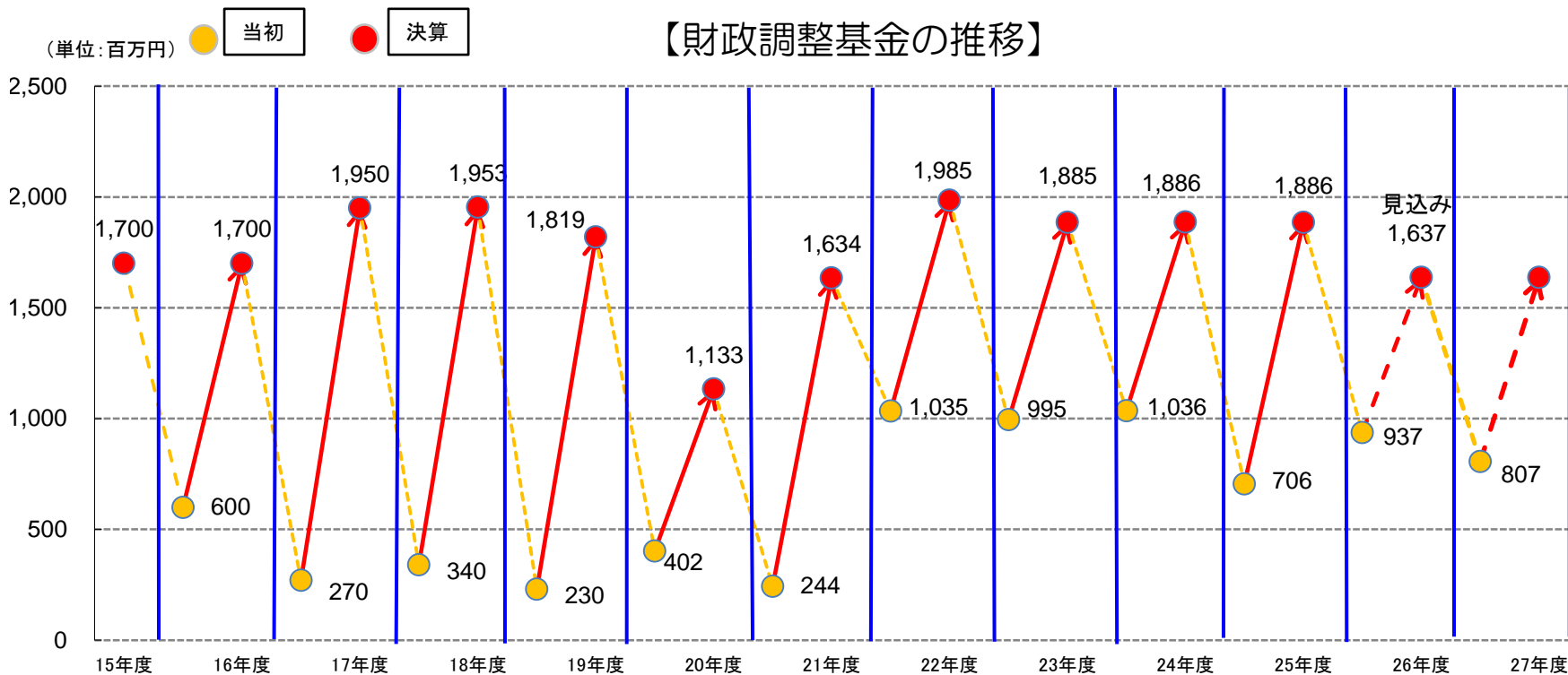


■ 予算の概要

平成27年度末 財政調整基金現在高見込み（一般会計）
 8億733万円（対26年度末：△8億2,959万円 △50.7%）

平成27年度の財政調整基金の年度末現在残高見込みは8.1億円としているが、毎年度、当初予算編成時の年度末基金残高数値は、一時的に減少した見込み数値となっており、年度内の復元努力により、年度末の残高を確保。

【財政調整基金の推移】



	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
当初繰入	-	1,100	950	1,230	760	950	640	200	740	550	650	700	830
当初残高	-	600	270	340	230	402	244	1,035	995	1,036	706	937	807
決算残高	1,700	1,700	1,950	1,953	1,819	1,133	1,634	1,985	1,885	1,886	1,886	1,637	-